



リハビリテーションだより 9月号

リハビリテーションと買い物



なぜリハビリで買い物訓練するのか？

買い物は「歩く」「探す」「選ぶ」「お金を払う」「荷物を運ぶ」など、日常生活に必要な動作がたくさんあります。リハビリテーションでは、こうした動作を練習することで、自宅での生活や社会参加につながる力を身につけていきます。

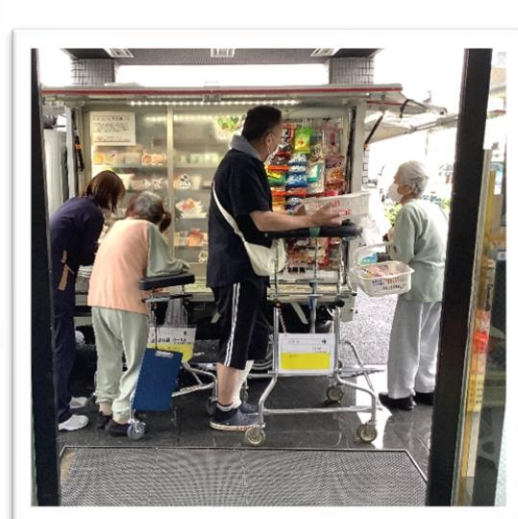
リハビリではこんなことを考えています

買い物で行うこと	リハビリで見ていること
 歩く	歩行、持久力、歩行補助具の選定
 商品を探す	注意力、記憶力
 棚から商品を取る	バランス、筋力
 財布からお金を出す	手先の動き、計算
 献立を考える	判断力、計画性
 店員さんと話す	コミュニケーション

実際の様子や指導の様子



目当ての商品を探すのに
夢中で、ふらつかないように
注意しましょう。



商品の持ち運びに
気を付けましょう



お金の計算や小銭の間違いは
どうかな？



※写真撮影及び掲載に承諾得ています

東和会グループのリハビリテーション科が
共同でリハビリの様子やリハビリ職員の日常など
随時インスタグラムに更新しています。



移動スーパーとくし丸

第二東和会病院では毎週木曜日 13 時 20 分から 13 時 45 分の 25 分間移動販売に来てくれています

販売品：野菜・果物・肉・魚・パン・お菓子など

お支払い：現金のみ

入院患者様にとっては週に一度の至福の時です！
地域の方もご利用頂けますのでぜひお越し下さい。

買い物を無理なく安全に楽しみましょう



参考文献

1) 渡辺潤 2020 年 11 巻 2 号「通所リハビリテーション利用者における作業の領域で捉えた買い物と主観的健康感との関連性」

2) 渡辺長 2024 年 33 巻 1-3 号「買い物がしたい外出困難な在宅高齢者に行った訪問リハビリの取り組み」